菱野川土地改良区

維 持 管 理 計 画 書

（変更後）

菱野川土地改良区

第一章　　地域及び地籍

本地区は、岐阜市西方約１０ｋｍ、東は一級河川五六川に接し、西は一級河川揖斐川に接し北は瑞穂市宮田、南は瑞穂市宝江及び安八郡安八町に跨る地域で東西２ｋｍ、南北５ｋｍの平坦な地域で地区内地目別地積は次のとおりである。

令和６年度賦課台帳より　単位：ha

市町名	田	計	備考
瑞穂市	160.0	160.0	
安八町	8.3	8.3	
計	168.3	168.3	

第二章　　地域の状況

第一節　　地形

本地域は、一級河川揖斐川左岸に沿い細長く南に向かって約 1/2,000 の傾斜で標高は、北部宮田地内にて 11.00m 内外で、南部牛牧地内にて 9.00m 内外である。地区内は、ほ場整備の実施により水田は大部分が乾田であり米、麦等を栽培し畑及び樹園地では蔬菜類、柿の栽培が盛んで岐阜地域の食の宝庫である。

第二節　　気象

当地域は、一般に春夏は東南の風向きで秋冬は北西の季節風が多い。夏期は平均気温２８℃、冬季は５℃で比較的温暖な気候であり農作物に適した気象である。

岐阜地方気象台　1991 年～2020 年の期間参照

一般気象　　単位：℃、mm

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均気温	4.6	5.4	9.0	14.5	19.4	23.2	27.0	28.3	24.5	18.7	12.5	7.0
平均降水量	65.9	77.5	132.4	162.4	192.6	223.7	270.9	169.5	242.7	161.6	87.1	74.5
平均気温	年平均　16.2℃											
平均降水量	年降水量　1,860.7mm											

岐阜地方気象台　1883 年～2019 年の値

特殊気象　　単位：mm

	第１位		第２位		第３位		第４位		第５位	
	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日
最大日雨量	260	1961/6/26	257	1896/7/20	243	1974/7/25	242	1896/9/7	219	1977/8/17
最大連続雨量	848	1976/9/14	699	1961/7/6	424	1993/7/5	413	1970/6/10	410	1985/6/27
最大旱天日数	44	1986/2/24	41	1973/12/31	39	1997/11/12	38	1999/12/31	34	1998/12/4

第三節　　水利状況

（一）用水系統

⑴　水源

本地区水源は、一級河川根尾川左岸設置された菱野川用水取入樋管より取水するものと、一級河川犀川に設置された井堰より取水するものが主であり、その他上流の余水、湧水、天水を利用するがあり一体に扱い支障がない。根尾川からの取水量は 1.7448m3/s である。

（二）　水路

本土地改良区の維持管理すべき水路は、根尾川左岸に設置された菱野川用水取入樋管から古橋分水池迄の幹線水路延長２，７７６．１ｍである。また、犀川へ放流された水を十九条樋管及び牛牧樋管にて取水している。取入樋管は鉄筋コンクリート鋼管巻立てで幅１．８ｍ、高１．３ｍ、ｍ 延長３４．０ｍ、樋門は鉄筋コンクリートで幅１．８ｍ、高１．３ｍ、延長１０．９ｍ、幹線用水路は無筋コンクリート三面舗装で上幅４．０５ｍ～２．６１ｍ、下幅３．４８ｍ～２．００４ｍ、高さ１．１５ｍ～０．９５ｍ、古橋分水工は鉄筋コンクリートで分水池延長は３６．４ｍ、放流制御用巻上式鋼製スライドゲート幅１．２ｍ、高０．７５ｍ３門及び取水用巻上鋼製スライドゲート幅１．４ｍ、高０．７５ｍ１門、古橋用水堰及は鉄筋コンクリート、幅３．３ｍ、高１．５ｍの４連構造、取水樋管は鉄筋コンクリート函渠幅１．３ｍ、高１．１ｍで造成されている。十九条用水堰及は鉄筋コンクリート、幅１．５ｍ、高２．０ｍの６連、取水樋管はヒューム管φ１．５ｍ、延長１３．５ｍである。牛牧取水堰は鉄筋コンクリート、右岸幅１．８ｍ、高１．０ｍ、７連、左岸幅１．８ｍ、高１．０ｍの３連で取入樋管はヒューム管φ１．０ｍ、延長２１．０ｍである。

（三）用水過不足の状況

本地区の所用水量は１．２０m3/s であり、０．９m3/s を配水し残０．３m3/s は犀川に放流し犀川の水と合わせ牛牧地内へかんがいする。このため降雨状態が良好な年は支障が無いが干天が連続すれば犀川の水量が減少し支障を来していたがんがい事業により水不足は解消された状態である。

（四）排水系統

本地区は地形北より南に、西より東に向かって緩やかに傾斜し東に犀川、五六川等の小河川があり排水幹線を形成し、自然に排水され特に記載すべき事項なし。

第四節　　耕地面積

⑴町村別田畑別平均一戸当り耕作面積

農林水産統計年報 H26～27 参照

市　町　名	一戸当たり耕作面積(ha)			摘　　要
	田	畑	計	
瑞穂市	0.63	0.24	0.87	
安八郡安八町	0.76	0.18	0.94	

第三章　　維持管理計画

第一節　　目的

一級河川根尾川より菱野川用水樋管によりかんがい用水を導入し農業生産の持増進に寄与するものである。

第二節　　かんがい施設関係

⑴かんがい施設の種類及び維持管理の方法

（イ）　菱野川取水樋管　瑞穂市宮田地内に設置され、鉄筋コンクリート造角形鋼管巻立て幅１．８０ｍ、高１．３０ｍ　長さ３４．０ｍ。巻上式鋼製スラ

イドゲート１門により水量の調節を行う。

（ロ）　幹線用水路　県営菱野川用水改良事業で施工された無筋コンクリート造２，６６７．３０ｍで、この内１，９８３．２ｍは農業水利施設保全対策事業にて補修整備され、６８４．１ｍは維持管理適正化事業で補修整備された。水路規模は、上幅４．１５ｍ～２．６１ｍ、下幅３．５８ｍ～２．００４ｍ、高１．１５ｍ～０．９５ｍである。

（ハ）　古橋分水工　幹線用水の末端に位置した鉄筋コンクリート造で、取水ゲート１門幅１．４０ｍ、高０．７５ｍ、巻上式鋼製スライドゲート放流制御ゲート３門、幅１．２０ｍ、高０．７５ｍ、巻上式鋼製スライドゲート、用水取水堰は鉄筋コンクリート造幅３．３０ｍ、高１．５０ｍ、転倒式鋼製巻上機付扉、取入樋管は鉄筋コンクリート函渠幅１．３０ｍ、高１．１０ｍ、長３０．００ｍである。

（ニ）　十九条用水堰　瑞穂市牛牧地内へのかんがい用水のため犀川に設置した鉄筋コンクリート堰で幅１．５０ｍ、高２．００ｍ、取水樋管は、コンクリートヒューム管φ１．５０ｍ、延長１３．５ｍである。

（ホ）　牛牧用水堰　十九条用水堰より下流約１．０ｋｍに位置したコンクリート堰で幅１．８０ｍ、高１．００ｍ、取水樋管は、コンクリートヒューム管φ１，００ｍ延長２１．０ｍである。

⑵配水の時期及びその方法

（イ）取入口に於ける取水時期及び幹線水路分水施設毎の配水時期

取入口　　　　６月１日
犀川取水口　　６月１日
分水　　　　　６月１日

（ロ）幹線水路の分水施設毎の用水配分方法

各々規定の分水口は然流入とする。

（ハ）取入口及び幹線水路の分水施設毎の用水量とかんがい面積

取　入　口	用 水 量	潅漑面積	分 水 名	用 水 量	面　積
菱野川用水入口)	1.20m3/s	403.6	野田分水	0.60m3	175.5
十九条用水取入口	0.20m3/s	45.6			
牛牧用水取入口	0.35m3/s	110.6			

⑶干ばつの場合の処置

本土地改良区は、根尾川と犀川より取水する２水源により取水しており水量は豊富であるが干天が連続すれば菱野川用水より犀川に放流し用水調整を行っている。

⑷他の農業水利団体との関係

該当なし。

⑸制裁規定

該当なし

第三節　　排水施設関係

本土地改良区は現況記載のとおり、排水幹線とも言うべき犀川、五六川等が地区中央或いは東部を流下して自然排水しており特記すべき事項なし。

第四節　農業用道路その他農地保全、又は利用上必要な施設関係
該当なし

第五節　他事業との関係
該当なし

第四章　環境との調和への配慮

農地として耕作することで自然環境を保全するため、本巣市、瑞穂市及び多面的機能支払い交付金活動組織等との連携した活動に取り組むことで、緑豊かな地域環境保全を目指すとともに、生態系の保全に努め自然環境の維持に取り組む。

第五章　事業費

（１）１事業年度に要する経常的経費の概算額　3,972 千円
（平成 27 年度～令和 6 年度の平均額）

（２）施設の耐用年数期間中に必要となる整備補修費の予定総額及びその１事業年度当たりの平均額

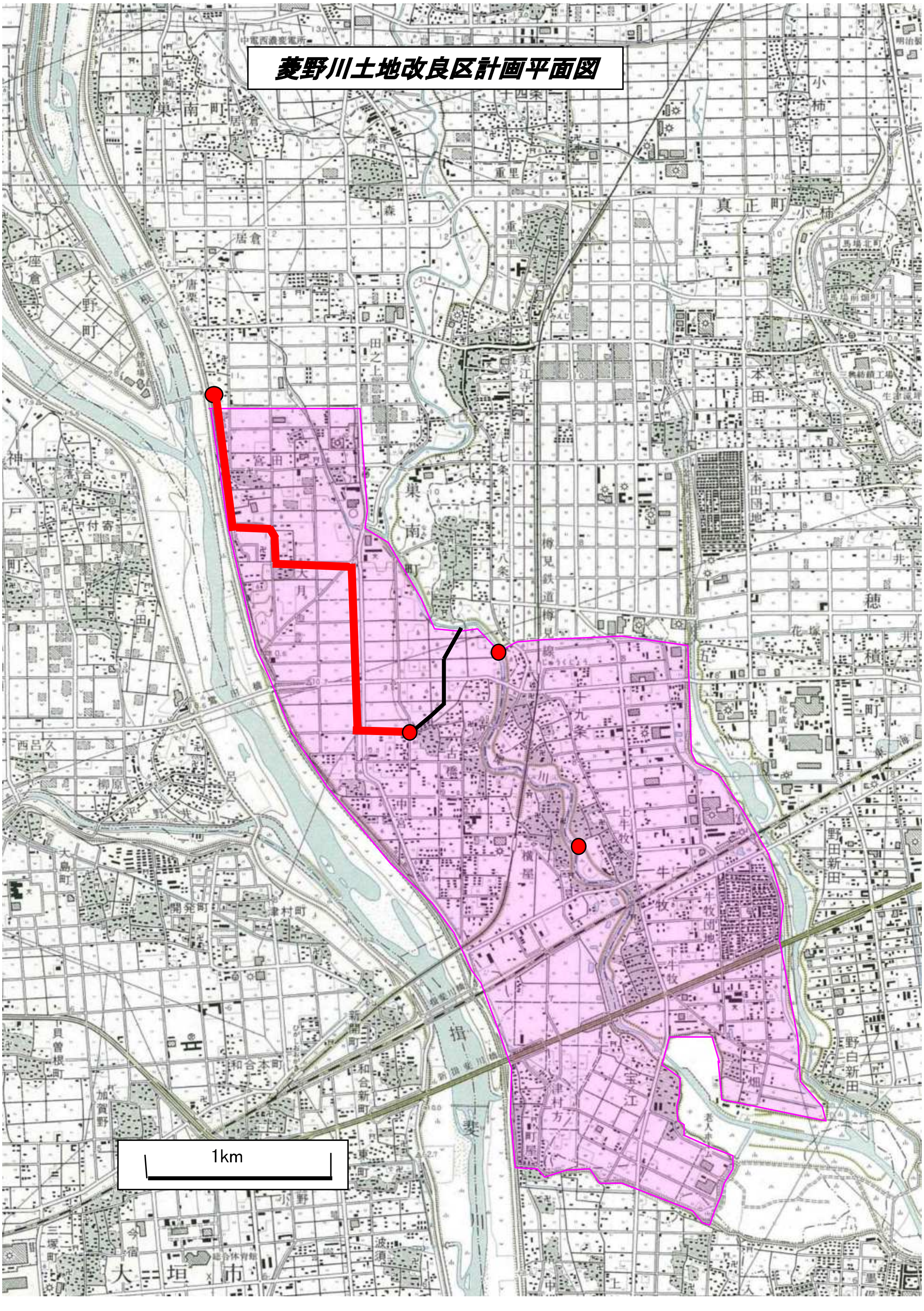
２０２６～２０６５（４０年間）　施設更新費用　（単位：千円）

年　度	事　業　名	事　業　内　容	事　業　費	負　担　金
2030～2034	農業水利施設保全合理化型	幹線水路補修、取水施設・樋管補修、導水路補修ゲート補修	433,554	26,013
2038～2042	農業水利施設保全合理化型	幹線水路補修、ゲート補修、取水施設・取水ゲート補修、牛牧用水堰・ゲート補修	391,494	23,490
2060～2064	農業水利施設保全合理化型	幹線水路補修、導水路補修、ゲート補修、取水施設・取水ゲート補修、牛牧用水堰・ゲート補修	654,725	39,283
合計			1,479,773	88,786
１事業年度当たりの平均額			36,994	2,220

第六章　効用

各施設を効率且つ適正に管理することにより、安定した農業生産並びに農作業効率の向上を図る。

第七章　一般平面図
別紙として添付


菱野川土地改良区計画平面図
1km